



▲親と子のよい歯のコンクールが行われました。受賞された皆さん、おめでとうございます。



INFORMATION

インフォメーション

人口と世帯	日本人住民		外国人住民	
	男	女	男	女
安中地域	21,794	22,320	217	258
松井田地域	6,340	6,625	33	45
合計	28,134	28,945	250	303

合計 57,632人 世帯数 24,603 (令和元年6月末日現在)



おしらせ

生ごみ・剪定枝や草の

ごみ減量について

◎生ごみは多くの水分を含んでいます

生ごみは水分を多く含むため重量があり、また腐敗すると悪臭を発生します。生ごみの水分量は70～80％とされています。

生ごみの水切りをすると悪臭を防止できるほか、ごみの容量が減り、ごみ袋(市指定袋)の枚数を減らしたり、サイズを小さくすることができます。

【生ごみの減量方法】

生ごみにしない 生ごみを出さない工夫をしましょう

●買物に行く前に冷蔵庫の中身を確認する。

●食べる量を考えて献立を決める。

●冷蔵庫の中にあるものだけで料理する日を作る。

ぬらさない 無駄にぬらしていませんか

●基本は「最初からぬらさない」ことです。野菜などは使えない部分を始めに分けてから洗いましょ。

水切りをする 悪臭・腐敗防止にもなります

●ゴム手袋を使用して直接水切りする。

●すぐに捨てずに三角コーナーなどに

入れて一晩おいてから捨てる。
 ●市販の水切りグッズなどを活用する。



ひとしぼりで10％程度減量できます

◎剪定枝や草も多くの水分を含んでいます

「剪定枝や草」を乾燥させるだけでも、15％～60％もの減量になると言われています。

水分を多く含んでいると、焼却時に多くのエネルギーが必要となり、処理経費が多くなってしまう。

【剪定枝や草の減量方法】



除草作業後は、草を日当たりの良い場所で乾燥させましょう。

●剪定枝や草は、すぐに土に落とすとして乾燥させましょう。

●天日干しできない場合でも、袋を縛らずに開けておくだけで減量できます。



袋を開けて乾燥させている様子

●剪定枝をごみステーションに出す場合

長さ50cm以下、太さ5cm以下のものはごみ袋(市指定袋)に入れるか、困難な場合は袋に入る程度の量でしぼり、

ごみ袋(市指定袋)を貼り付ければごみステーションで回収することができます

(一度に大袋5袋まで)。

長さ50cm、

太さ5cmを超えるものは粗大ごみ扱いとなり、ごみステーションには出せませんので、直接碓氷川クリーンセンターへ持ち込んでください(粗大ごみ処理料金は碓氷川クリーンセンターにお問合せください。)



市指定袋の貼り付け方